

熱交換パイプ 概要

■熱交換パイプWHPの特長

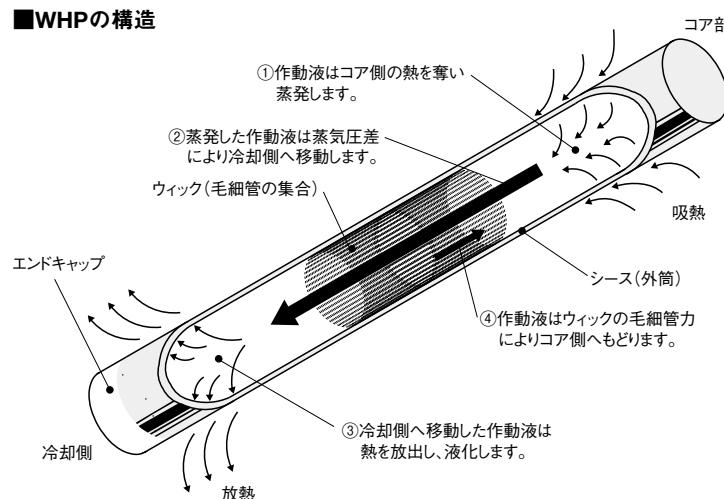
1. 高い冷却効果

WHPは、熱伝導ではなく作動液を熱交換媒体として利用したものです。そのため銅棒に比べ200倍もの熱伝導性と、すぐれた熱応答性を発揮します。

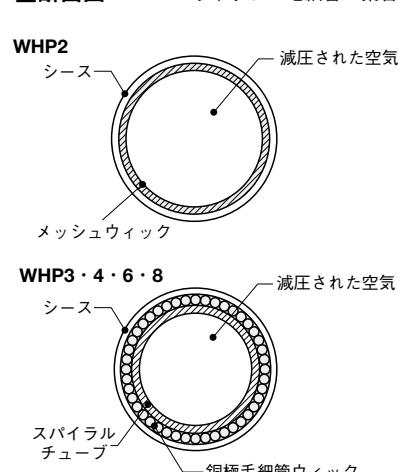
2. 安定した冷却効果

従来の方法(パッフル板や冷却パイプを使用)のように、サビや水アカによる水流減少による冷却効率の低下が少なく、沸騰現象の心配もありません。そのためメンテナンスも軽減できます。

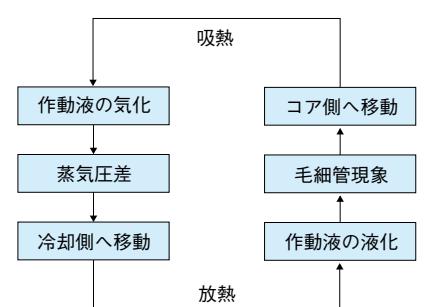
■WHPの構造



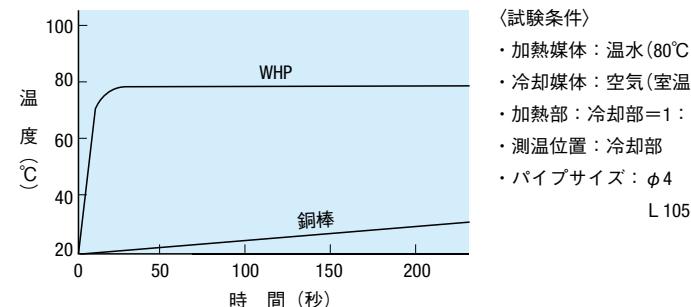
■断面図



■熱交換パイプの動作サイクル



■熱応答性



■ご使用上の注意点

①使用温度は200°C以下でご使用ください。(破損温度250°C)

WHPの耐久性は内部圧力20kgf/cm²以下で設計されています。
(ex.200°Cで内部圧力16kgf/cm²まで昇圧)

②冷却面積が少ない場合、本来の冷却効果が得られないことがあります。取付加工方法を参考に、水冷ジャケットを設け、冷却面積を確保してください。

③分解・切斷しないでください。

④曲げたりつぶしたりすると機能が低下します。

⑤油温調での使用は避けてください。

■熱伝導性

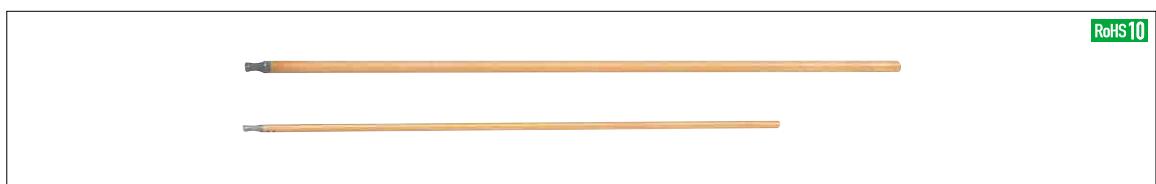
型式	D	L						
		35	40	45	50	55	60	65
WHP	2	16.5	15.5	14.5	13.5	12.5	11.6	11
	3	—	36.5	35.4	34.5	33.6	32.6	31.8
	4	—	—	—	110	101	93	86.2
	6	310	280	250	230	210	192	175
	8	420	380	340	310	280	260	240

型式	D	L						
		75	85	105	125	145	165	205
WHP	2	9.5	8.2	6	5.6	5.2	—	—
	3	30	28	25.8	23.2	20.6	—	—
	4	80.8	74.7	68.8	61.9	53.3	41.7	37.8
	6	160	145	130	118	109	102	95
	8	221	203	180	—	—	—	—

HEAT TRANSACTION PIPES / GREASE FOR HEAT TRANSACTION PIPE

熱交換パイプ／熱交換パイプ用グリス

RoHS10



WHP(熱交換パイプ)



型式	D	L											
		35	40	45	50	55	60	65	75	85	105	125	145
WHP	2	35	40	45	50	55	60	65	75	85	105	125	145
	3	40	45	50	55	60	65	75	85	105	125	145	145
	4	50	55	60	65	75	85	105	125	145	145	165	205
	6	35	40	45	50	55	60	65	75	85	105	125	145
	8	35	40	45	50	55	60	65	75	85	105	125	145

MTJ(熱交換パイプ用グリス)

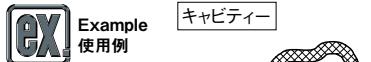


熱交換パイプ用グリスの特長

- ①WHPへの熱伝導性を高めます。
- ②WHP着脱時の潤滑剤としても効果を発揮します。

仕様

- 使用温度範囲: 0°C ~ +200°C
- 内容量: 100g
- 液色: 白



成分スペック	
物質名	構成比(%・PPM)
ポリアルキシロキサン	20~40%
酸化亜鉛	50~60%
酸化アルミニウム他、金属酸化物	10~20%

